
**
**
** Interstage スケーラブル運用サンプルジョブ **
**
**

■ 商標について

Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Sun、Sun Microsystems、Sunロゴ、Solaris およびすべてのSolarisに関連する商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標であり、同社のライセンスを受けて使用しています。
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

■ 略語表記について

Microsoft(R) Windows(R) 2000 Professional operating system、Microsoft(R) Windows(R) 2000 Server operating systemおよびMicrosoft(R) Windows(R) 2000 Advanced Server operating systemを“Windows 2000”と略しています。
Solaris(TM) Operating Environmentを“Solaris OE”と略しています。

1. 本ツールについて(必ずお読みください)

本ツール(job_20030303.exe 自己解凍形式)は、Systemwalker OperationMGRを利用して資源配付をスケジューリングするサンプルジョブを提供します。
サンプルですので、環境に合わせて修正してください。
サンプルジョブの利用方法については、Interstage運用管理ガイド スケーラブル運用をご参照ください。

※ファイル名の日付は、バージョンレベル、提供時期によって異なります。

(1) ご使用にあたって

本ツールのご使用にあたっては、下記のご使用条件をお守りください。

- ・ 本ツールの再配布はできません。
- ・ 本ツールに関するいかなる著作権表記も変更できません。
- ・ 本ツールの適用により損害が発生した場合、弊社は損害賠償等の責任を負いません。

(2) 適用条件

Windows版

Systemwalker OperationMGR SE/EE V10.0L20以降

Solaris OE版

Systemwalker OperationMGR SE/EE/GEE 10.1以降

(3) ファイル一覧

A.1 UNIX

A.1.1 Interstage Traffic Director 5.0の場合

- DISABLE — Interstage Traffic Director 5.0以前で、Webサーバやアプリケーションサーバを切り離す場合
- ENABLE — Interstage Traffic Director 5.0以前で切り離した(保守モード) Webサーバやアプリケーションサーバを組み込む場合

A.1.2 Interstage Traffic Director 5.1の場合

- DISABLE — Interstage Traffic Director 5.1で、Webサーバやアプリケーションサーバを切り離す場合
- ENABLE — Interstage Traffic Director 5.1で切り離した(保守モード) Webサーバやアプリケーションサーバを組み込む場合

